

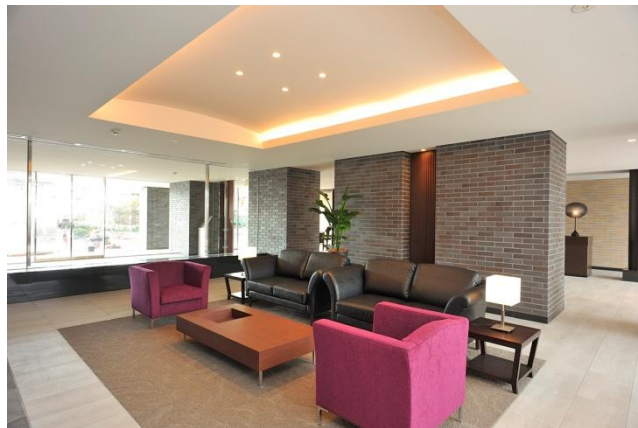
報道関係者 各位

発行日：2017年1月16日  
株式会社ラ・アトレ  
東証 JASDAQ 上場・証券コード 8885

## なんと光熱費が0円になる！新築分譲マンションが竣工

長野初！太陽光発電システム採用『ラ・アトレ レジデンス 蟻ヶ崎台』先月下旬に完成

新築不動産販売から不動産管理まで、多様な不動産事業を展開する株式会社ラ・アトレ（本社：東京都港区、代表取締役社長：脇田栄一、東証 JASDAQ：8885）は、長野県初となる、太陽光発電システムを採用した光熱費負担実質「0円」の新築分譲マンション『ラ・アトレ レジデンス 蟻ヶ崎台』を先月下旬に竣工致しました。



### ■住まいのニーズに創エネと防災

一般的に、新築マンションを購入する決め手には、利便性の高い立地をはじめ、最新の設備やセキュリティの充実などが挙げられます。さらに、東日本大震災後は、災害時の備えや節電として再生エネルギーが注目され、発電や蓄電ができる太陽光発電システムの設備は家選びの重要な要素となってきています。当社の『ラ・アトレレジデンス蟻ヶ崎台』は屋上に太陽光発電パネルを敷設し、昼間に発電した余剰電力を電力会社に売却。夜間の消費電力分の収入を得ることで、実質的に光熱費負担を「0円」にします。

さらに万が一の災害等により停電した場合でも、自家発電によってエネルギー供給が可能な災害に強いマンションです。

### ■ネットゼロエネルギーへの取り組み

集合住宅でネットゼロエネルギーを実現するには、全住戸の電気を賄う大量の太陽光パネルを設置できるスペースがあることや、太陽光が遮断されることのない高台にあることが必要です。

本物件は、約 11,320㎡のゆったりとした敷地に、第一種低層住居専用地域（建ぺい率 50%、容積率 80%、高さ制限 10m）という特性を活かした三階建てで、周囲に遮る物が少なく採光に恵まれています。屋上に太陽光発電パネルを 1,805㎡敷設しています。また、蟻ヶ崎台は、日本でも晴天率が高いという地域特性があり、ネットゼロエネルギーを実現しやすい立地となっています。

当社は「地方都市にて前例のないものにチャレンジしたい、上質で魅力的な物件を創造したい。」という思いがあり、今回の物件を開発しました。また、「環境」を考えた時に、次世代の事も考えたエネルギーを再生できるマンションを提供したいという観点から、創エネマンションを実現。当社は今後も「再生」をテーマに、人々の暮らしに貢献できる魅力ある物件を開発して参ります。

## ■ラ・アトレレジデンス蟻ヶ崎台 物件概要



所在地	長野県松本市蟻ヶ崎台 5 丁目
敷地面積	約 11,320 m <sup>2</sup>
構造・規模	RC 造 地上 4 階建て
総戸数	93 戸 (85 m <sup>2</sup> 台 7 タイプ、90 m <sup>2</sup> 台 10 タイプ、100 m <sup>2</sup> 台 2 タイプ)
駐車場／駐輪場	駐車場：168 台 駐輪場：150 台
竣工日	2016 年 12 月 22 日
入居開始日	2016 年 12 月 26 日
特徴	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全 93 戸分の太陽光パネルを設置し、家庭の 使用電力を自家発電で賄い、余剰電力の売電も含め、光熱費負担実質 0 円を実現。</li> <li>・ 約 11,320 m<sup>2</sup>の敷地に、第一種低層住居専用地域（建ぺい率 50%、容積率 80%、高さ 制限 10m）という特性を活かした三階建ての集合住宅。</li> <li>・ 各戸の占有スペースは 85 m<sup>2</sup>～100 m<sup>2</sup>とゆとりのある居住空間。</li> <li>・ JR 松本駅から約 2.5km、長野県屈指の文教エリア</li> </ul>

## ■株式会社ラ・アトレについて

ラ・アトレは、フランス語で「魅力」を意味する言葉です。

株式会社ラ・アトレは 1990 年設立。リノベーションマンション事業のパイオニアとして創業 27 年目を迎えました。専門化が進む不動産業界にあって、当社はいち早く事業の多角化に取り組み、新築分譲マンション事業から中古住宅の再生、不動産管理まで全方位の事業ポートフォリオを構築し、「総合不動産会社」として新たなビジネスモデルを確立、多彩な不動産事業を展開しています。社会のニーズと不動産市場全体の流れや変化を的確にとらえ、時代の半歩先を行く魅力ある商品の開発・供給を通じて、皆様の豊かな魅力ある暮らしを実現してまいります。

